

# 浅田彰

photographs by Hiroshi Takaoaka text by Kenaro Matsui

訪れた田中・浅田両氏は上勝晩茶で喉を潤しながら、日本の地方のあり方やオバマ大統領の広島訪問について語り合った。

上勝町でつくったクラフトビールやバーベキューを楽しめる。  
東京・東麻布にオープンした「RISE & WIN Brewing Co. KAMIKATZ TAPROOM」は、徳島県・上勝町にある「RISE & WIN Brewing Co. BBQ & General Store」の東京店舗だ。

中上健次の熊野大学から、熊本地震と原発対策、タックス・ハイヴン、オバマ・広島訪問まで。

今月のゲスト

# 田中康夫

MIKATZ Water	UMENSHIKI Aromatic ale ABV 8.6% IBU ???	Turnside Brewing Smoked Ale ABV 5.5% IBU 25	RISE & WIN LEUVEN ABV 5% WHITE IBU 12.4	RISE & WIN Pale Ale ABV 4.5% IBU 12.4	Asia Beer Award Porter ABV 6% Stout IBU 49.1	Laurel Wood Freerange Red ABV 6.2% IBU 60	Coalition Dipping Science Double IPA
--------------	---	---	---	---------------------------------------	--	---	--------------------------------------



# 談呆国憂

Season 2 VOLUME 72

## 大正・昭和とモダニズムを支えた、 紀州の材木資本。

浅田 このお店は徳島県・上勝町のクラフトビルやバーベキューを味わえるブリュワリー「RISE & WIN」の東京店だそうだが、田中さんは以前、上勝町に行ったことがあるんだね。

田中 意欲的な取り組みに感銘を受けて、知事時代の2005年に訪れた。その後「持続可能なまちを小さく、美しい、上勝町の挑戦」を出版する町長の笠松和希は、2003年に「ごみゼロ・ウェイスト宣言」を掲げて、生ゴミは各家庭で堆肥化を促し、アルミ缶、スチール缶、スプレー缶、金属製キャップという具合にきめ細かく、全部で34種類もの資源分別を有言実行した人物。

隣近所の独居老人の分も含めて、ごみステーションへと町民が軽自動車を持ち込み可能なのは人口1500人余りの中山間地域の自治体だから、と冷笑する人が当時もいたけど、人口の多寡で可否を判断するなら、ドイツができることは日本はできないし、日本で可能なことはアメリカではできないって話になっちゃうものね。要は理想を実現する具体的な覚悟が必要だと、上勝町は教えてくれたるんだと思うよ。

「RISE & WIN」の代表の田中達也さんによれば、例えば、柚香というポン酢の原料に使う柑橘の搾り滓を乾燥させて、クラフトビールの香り付けに使ったりと、34分別の理念を店の運営にも取り入れているそうだよ。

浅田 窓枠やビンの廃材を洒落たインテリアや照明器具にしているのもおもしろいね。

地方の時代って言うけど、東京が中心で地方が周辺っていう構図そのものを疑う必

要がある。今年8月には中上健次生誕70

で和歌山県新宮市の「熊野大学」に行くんだけど、大正・昭和のモダニズムを担った東京の文化学院は新宮の西村伊作がつくったもの。紀伊国屋文左衛門の時代から、紀州には材木資本があり、海路で東京と直結してた、それが東京のモダニズムを支えもしたわけ。また、彼の叔父の大石誠之助は

アメリカで医師になり、新宮の被差別部落の患者は無料で診て「毒取」と慕われた。それが幸徳秋水らの大逆事件に連座して処刑されるんだけど、あの事件でも東京と新宮、そして幸徳の故郷の高知は海路で結ばれていた。東京だけが文化や政治の中心だったわけじゃないんだ。

田中 「辺境の地」と思われていた場所のほうで世の中を俯瞰的に透視する「勘性」を育む風土だったのかもしれないね。同じく材木の町として知られ、日本有数の降雨量の三重県尾鷲市にヨーロッパの並行輸入物を扱うブティックがあると聞いて今から10年近く前、名古屋から新宮を経て南紀白浜へと向かう途中で下車したんだ。どうして約1万7000人の町で成り立つのかと思ったら、名古屋まで鉄道で4時間かかる尾鷲の森林で財をなした家族の妻や娘たちが顧客だった(苦笑)。

浅田 そもそも江戸時代の幕藩体制は地方

分権だったし、戦前までは日本の地方にも

底力があった。戦後、東京中心に偏りすぎて、日本全体の体力が弱まったんだね。

田中 中上健次が生きてたら今年で70歳。



僕らより10歳ほど上なんだね。

浅田 46歳になってすぐ亡くなったけど、45歳で自決した三島由紀夫より長く生きたの喜んでたな。彼は被差別部落出身であることを公言して文学活動を展開、故郷でも「部落青年文化会」を始め、それが「熊野大学」に発展した。

今年は、部落が地上げされたあと若者らが老婆らを大型トレーラーに乗せて日本中をめぐる「日輪の翼」を、やなぎみわが台湾の移動舞台車を使って上演するパフォーマンスも予定されていて、おもしろいかもしれないよ。

田中 実はわが家のトイブードル・ロッタと一緒に彼女の執事として昨年出演した「王様のブランチ」で書籍コーナーを担当している早稲田大学の市川真人からも誘われて、僕も伺おうかと考えている。

浅田 ところで、4月14日・16日に熊本で大地震が発生、大分まで含め、いつまでも余震が続いている。その線を延長すれば四国から紀伊半島を経て霞ヶ浦まで延びる中央構造線になるし、その線に沿っていくつかの地震が連動した例(たとえば、伊予

別府湾、伏見と連動した1596年の慶長地震)もある、それも心配だね。何しろ、愛媛県の伊方原発がその線の近くにあるから。狭い半島にあるから、避難計画には船で九州に逃げるルートが含まれてるんだけど、万一事故が起こったらどうなることやら。他方、熊本から西南に線を延長すれば、鹿児島県の川内原発のあたりに行きつく。

周囲は火山のカルデラだらけなんで、素人目にも危険は明らか。なのに、免震棟の建設を前提として再稼働を許可された九州電力が、後になって建設計画を撤回、それでも再稼働に突き進んでんだから、いったいどうなってるのか。福島を踏まえ、地震学・火山学の新しい知見に基づいて原発の安全性を洗い直すべきだって言ってる場所に、この地震が起こった。いよいよ待ったなしだと思うね。

田中 放射能は無色・透明・無臭で人間の五感が察知し得ない極めてやっかいな代物なのに……。3・11当時の菅直人政権でさえ、翌日に激甚災害指定を閣議決定した。阪神・淡路大震災の時は自・社・さ連立政権で、首相の村山富市は自民党の小里貞利を震災対策担当相にして対策を一任。小里は各省の官房長クラスを神戸に連れていき、「村山首相は『結果の全責任は自分が負う』とおっしゃっているから存分にやってくれ」と指示を出した。竹下登内閣から村山内閣まで7つの内閣で官房副長官を務めた石原信雄も「各省の役人が反対するなら私が押さえ込みます」と小里に協力し、1か月後には震災関連の法案16本を国会に提出している。

今回の熊本地震の激甚災害指定は発災後11日後の4月25日。すぐに指定することに意味があるわけでもないし防災担当相の河野太郎が述べて失笑を買ったけど、それは、指定すると災害復旧事業の国の負担が増すというセコイ理由。熊本県の財政状況は九州の中でも多少いいらしいんだ。無駄遣いを省くのと全然違う話なのにさ。1・17でも、財政再建団体転落寸前だった神戸市は国が全面支援したけど、地方交付税の不交付団体だった芦屋市は神戸と同様の復興事

業を行っても負担率が高い。当時の北村春江市長が「同じ被害を受けたのに、きちんと税金を納めている芦屋市が、努力していなかった神戸市よりなぜ負担が重いのか」と怒っていた。それを变えるのが国政なのにイヤハヤ。

熊本地震の被災地に米軍のオスプレイで物資を輸送したのが日米友好の絆だと報じられたけど、岩国基地から搬送したのは段ボール200個程度。しかも国防総省内に編集部を構える『星条旗新聞』が「日本政府の要請に基づき」と報じて、米国側からの自発的申し出だったと伝えていた日本の記者クラブは赤っ恥を掻いた。オスプレイMV-22は航続距離3900キロが売り物だけど、岩国―熊本は山陽―九州自動車道経由で350キロ。直線ならばさらに短い距離でしょ。なんと貨物室の幅が1・7メートルという狭さのオスプレイよりも大量搭載可能で、計70機も自衛隊が保有するチヌークCH-47Jをフル稼働させるべきだったのに、大半は震災直後から全国の基地で待機状態だった。オスプレイが安全か否かの神学論争の前に、オスプレイを飛ばすことが目的と化し、迅速で的確な被災地支援が二の次になったことが大問題なんだよ。ここでもイヤハヤだ。

浅田 ともかく熊本・大分の地震が早く収束することを祈るばかりだけど、この状態が長期化するようなら、地域によっては集団移住まで考えたいほうがいいかもしれない。

田中 同感だね。われわれは3・11直後から、「フクイチ」30キロ圏内は、放射能に占領された領土。だから数十年単位で居住不可能地域に指定して、当該の住民に新しい職場と住居を提供するほうがはるかに裾野

の広い経済効果を生み出すと述べてきたけど、このままでは今回も「棄民状態」に陥っちゃうよ(涙)。

### 法人税を引き下げても、タックス・ヘイヴンには負ける？

田中 パナマの法律事務所モサック・フオンセカから流出した大量の文書が公開された。タックス・ヘイヴン(租税回避地)を使って「節税」に努めてきた連中の名前が晒されたわけで、衝撃は大きい。

浅田 2008年のリーマン・ショック後、アイスランドの経済再建を進めてきたシグムンドゥル・ダビズ・グンロイグソン前首相は、債権回収を迫る外国人投資家を「ハゲタカ」と非難しながら、自らも債権者であるタックス・ヘイヴンの会社の所有者だったことがばれ、辞任に追い込まれた。



#### 田中康夫

たなか・やすお ●1956年東京都生まれ。  
一橋大学法学部卒業。大学在学中に『なんとなく、クリスタル』で文藝賞受賞。  
長野県知事、参議院議員、衆議院議員を歴任。最新刊は『33年後のなんとなく、クリスタル』。

イギリスのデイヴィッド・キャメロン首相も父が設立したパナマの投資信託に関与してたことが発覚、非難を浴びてる。緊縮策による財政再建を進めながら、自分たちが税金を払ってなかったとなると、違法じゃなかったとしても道義的責任を問われるからね。だいたい、問題の法律事務所の設立者の一人であるユルゲン・モサックの父・エアハルトは、ナチス武装親衛隊の出身、パナマに移住してからアメリカ中央情報局(CIA)の対キューバ諜報活動に協力したって人物だから、闇の世界とのつながりは深い。

田中 今のところ日本の政治家の名前は出てきてないけど、経営者や企業名はいくつも報じられて、租税回避目的でなく純然たるビジネス行為だと苦しい言い訳ばかりだけど、だったら租税回避地以外に設立すれ

ばよかったでしょって話だし、投資先の中国企業に依頼されたという弁明も、自分も同類でしよって話だし、他の企業もやっているからという発言に至っては子どもの論理だと、苦米地英人が一喝してたけど、まさにね。

浅田 そもそも経済がグローバル化したのに徴税は各国別ってところに無理がある。国際協力を進めて、この種の節税・脱税を減らしていかないとね。そのためにはタックス・ヘイヴンの情報公開が不可欠だけど、2・6テラバイトもの情報が流出、国際調査報道ジャーナリスト連合(ICIJ)の調査をへて公開されたこと自体、大きな一歩には違いない。アサンジュ(ウイキリークス)事件やスノーデン事件以上の衝撃かもしれないね。それにしてもキャメロンのケースはタイムिंगも最悪だった(苦笑)。EU離脱を問う国民投票っていう危ない賭けに出た、その投票の直前だからね。

田中 スコットランド独立を掲げて今回の地方選挙でも勝利を収めた地方主義政党のスコットランド国民党は離脱反対なのね。仮に国民投票の結果がEU離脱の場合は再度、イギリスからの独立の是非を問う住民投票を実施すると述べて、牽制している。

浅田 EUから離脱しても経済的にはデメリットしかないんだけどね。イギリスはスウェーデンなんかと同様にEU加盟国であってもEU圏加盟国じゃないんで、EU圏危機とはもともと距離が置けるわけだし、むしろ、経済がグローバル化した以上、税のグローバル化が無理でも徴税当局の国際協力が必要だって言った、それと同じく、EU圏も通貨統合するなら欧州中央銀行のみならず欧州財務省が必要だったんで、問題含みではあるけどさ。ちなみに、ドナ



迅速で的確な被災地支援が二の次になったことが大問題なんだよ。(田中)

ルド・トランプと髪形を競う前・ロンドン市長ボリス・ジョンソンは保守党員でありながらEU離脱を主張。この種のポピュリズムが強まるのは必至だね。他方、パキスタン移民のバス運転手を父に持つイスラム教徒のサディク・カーンが労働党から選挙に出てロンドン市長に選ばれたのは快挙だと思うけど。

日本の話になれば、アベノミクスの円安誘導は世界的な通貨切り下げ競争を招くだけだし、法人税引き下げ競争もきりがない。繰り返せば、それよりも徴税に関する国際協力を進めるべきなんだよ。

田中 衝撃と言えば、2020東京五輪招致委員会とJOC日本オリンピック委員会からシンガポールの「秘密口座」に2億円以上の「コンサルタント料」が振り込まれていたとイギリスの「ザ・ガーディアン」が報じて、フランスの特捜部にあたる国家

財政金融検事局が捜査を始めた。渦中のセネガル人パバマツサタ・ディアクは、IOC国際オリンピック委員会委員でIAAF国際陸上競技連盟前会長ラミン・ディアクの息子。ロシア選手のドーピング隠蔽に関わったのを理由にIAAFは彼を永久追放。ICPO国際刑事警察機構が汚職容疑で国際手配する中、セネガル政府は引き渡しを拒否してダカールに潜伏しているらしい。巨額の投資を世界の富裕層から呼び込むシンガポール政府も沽券に関わるから捜査に協力するだろうし、想像以上の展開に発展するかもしれない。

### 秀逸なアメリカン・ジョークのオバマ・スピーチと被爆地・広島訪問。

浅田 ホワイトハウス記者協会主催夕食会はアメリカン・ジョークの飛び交う恒例の



後任が誰になるにせよ、きつとオバマが「恋しくなる」に「違うと思うよ。」(浅田)

イヴェントだけど、こないだのバラク・オバマ大統領のスピーチは冴えてたね。私が行っちゃったら恋しくなるわよ。っていうアナ・ケンドリックの歌に乗って登場したオバマは、「口には出せずとも、本当のことだとわかってますよね？」と切り出し、自嘲ネタをちりばめながら、民主・共和両党の大統領候補はもろんマス・メディアまで斬りまくって、やんやの喝采。落ち着きを軽蔑もあらわに鼻で笑いながら、時にニツツと笑って聴衆を魅了する。さすが。

田中 なにしるあえて少し遅刻した言い訳として「僕はCPTだから」と言って笑いを取ったのには驚いた。東海岸標準時をESTと呼ぶように、黒人は時間にルーズだというカラード・ピープル・タイムの略号。「トランプには外交経験がないと共和党の

浅田 彰  
あさだ・あきら●1957年兵庫県生まれ。  
京都大学大学院経済学研究科博士課程中退。京都造形芸術大学教授。  
83年に出版されたデビュー作『構造と力ー記号論を超えて』はベストセラーに。



幹部は頭を抱えているけど大丈夫。(ミス・ユニバースの主権権を一時保有していた彼は)ミス・スウェーデン、ミス・アルゼンチン、ミス・アゼルバイジャンと世界各国の代表と会っている」と皮肉たっぷり。「この席に来年は別の大統領が招かれるけど、その『彼女』が誰なのかはわからない」とヒラリー・クリントン支持を隠喩したり。大した、たまげた30分余りの独演会ね。YouTubeで観た僕も感銘を受けて、「なんともプリリアントなスピーチ。それを受け入れる報道&国民。彼我の心智と度量の違いは大きいと痛感」とツイートしたよ。

浅田 そのオバマが5月27日に米大統領として初めて広島を訪問することになった。ルース前・大使、ケネディ大使、ケリー国務長官が露払いをつとめ、いよいよ真打ち登場ってわけだ。ぼくは前に言ったように広島訪問を実現するためにも核武装を進める北朝鮮なんかを牽制するためにもG7首脳会議を広島で開催すればいいと思ってたけど、それどころか日本政府は大統領の広島訪問を強く働きかけなかった模様。いまだに原爆投下肯定論者の多いアメリカでの大統領の立場を慮(おもんばか)ってのことだとしても、情けない話。それでもオバマが決断したのは大したものだと思うよ。政治的にみて謝罪を口にする状況じゃないものの、広島に来て慰霊碑に花を手向けること自体に意味があるんだから。むろん、プラハで核兵器廃絶を訴えてノーベル賞を受賞しながら、実際は大したことはできなかったし、任期最後の年の広島訪問もシンボリックなものでしかない。それでも、核物質の国際的な管理はかなり進んだし、イランにも核開発中断を吞ませた。後任が誰になるにせよ、きつとオバマが「恋しくなる」に違うと思うよ。

田中 キューバに続く矢継ぎ早のレジエンド巡礼だね。他方で日本は、これまで君臨していた財務省に一矢報いたい経済産業省が、消費税増税を再延期する口実にノーベル賞受賞の経済学者を日本に呼んだ総仕上げとして、広島平和記念公園で一緒に会見に臨んだ際に再延期を発表して、アベノミクスの失敗が原因と批判されるのを避けるとも言われている。今号が発売される直前の6月1日の国会会期末に衆議院を解散してW選挙に突入するのか否かは神のみぞ知るだけ、今でも半数以上の56%の国民が「広島と長崎への原爆投下は正当化される」と世論調査に答えるアメリカが、さあ、今度は真珠湾に日本の首相が訪れる番だ、とブーメランのように言い始める可能性も高いからね。これまた悩ましいよ。